Google Analytics の導入

■ はじめに

■ 【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。下記の点にご注意戴きご利用下さい。
このレポートの著作権は株式会社グランツフォースに属します。
著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。
このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。
このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。
このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。（無料）
http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html

■ 目次

■ はじめに 1

■ 【著作権について】 1

■ 目次 2

■ はじめに 3

■ Google　Analytics の申し込み 3

■ Wordpress に GoogleAnalytics を設置する 10

■ Google Analytics とサーチコンソールの連携 19

■ データ保持期限の設定 24

■ 番外編：２サイト目以降を新しく作った場合 27

■ はじめに

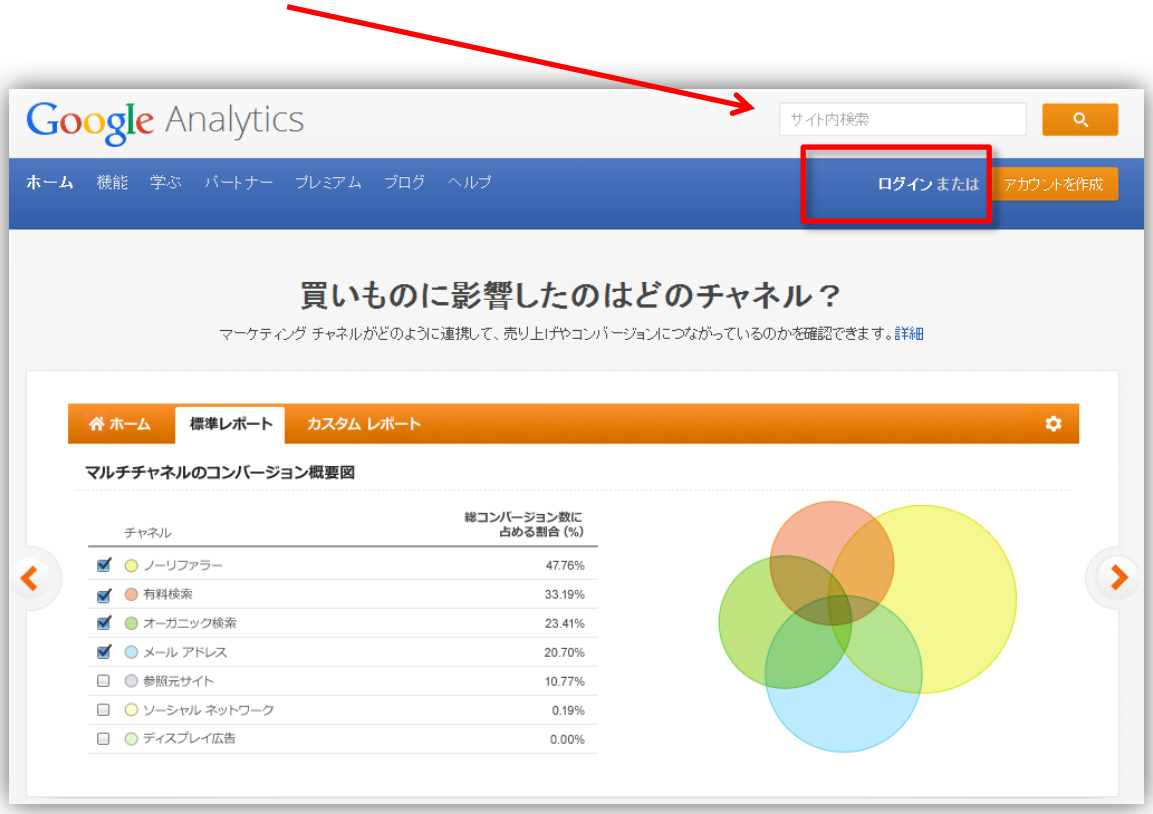
こちらでは、Google が用意している高機能な無料アクセス解析
GoogleAnalytics の導入の方法を解説していきます。

■ Google　Analytics の申し込み

GoogleAnalytics のページにアクセスします。

http://www.google.com/analytics/

こちらからグーグルアカウントでログインします。



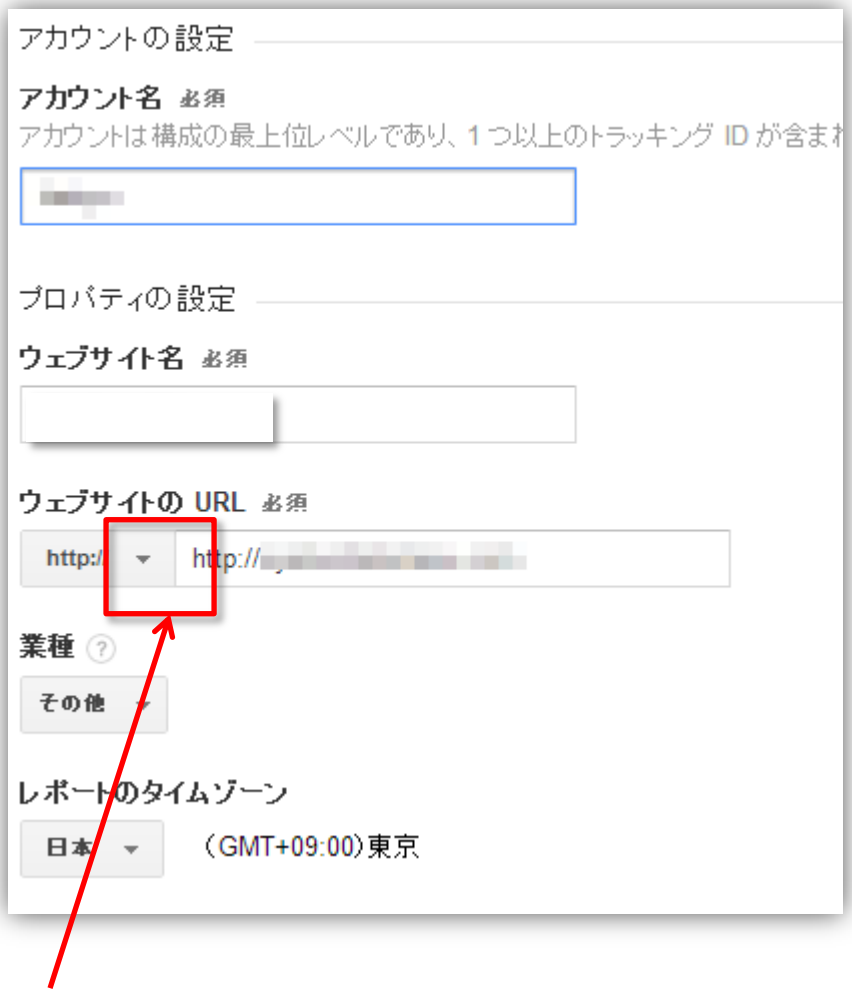
こちらのお申込みをクリック

ウェブサイトを選択、ユニバーサルアナリティクス、標準アナリティクスはどちらでもかまいません。　いずれユニバーサルアナリティクスに統合されるとのことなので、今回の例ではユニバーサルアナリティクスを選択します。

アカウントの設定をします。

業種はその他にしています。

タイムゾーンを日本に設定します。



今回は、SSL 設定（https 化）をした後ですので、

このウェブサイトの URL の部分は　https　で始まる形式の URL になります。

赤枠で囲われた▼をクリックすると、https が選べるようになっていますので

https を選び、かつ URL 部分は https://自分のサイト URL

を入力するようにしてください。

（ここのサンプル画像は http になっていますが、サンプルと同じにせず、実際には https にして設定してください）

＊アカウント名とは
あくまでも自分が管理するための名前になります。
GoogleAnalytics では、大きなグループがアカウント、中グループがプロパティ、小グループがビューとなっています。
アカウント名は、この大グループの名前指定となります。
管理の仕方にもよりますが、他にもサイトをいくつか作る場合や
楽天アフィリエイト以外でも利用する場合は、
楽天アフィリエイト用などのアカウント名で良いと思います。

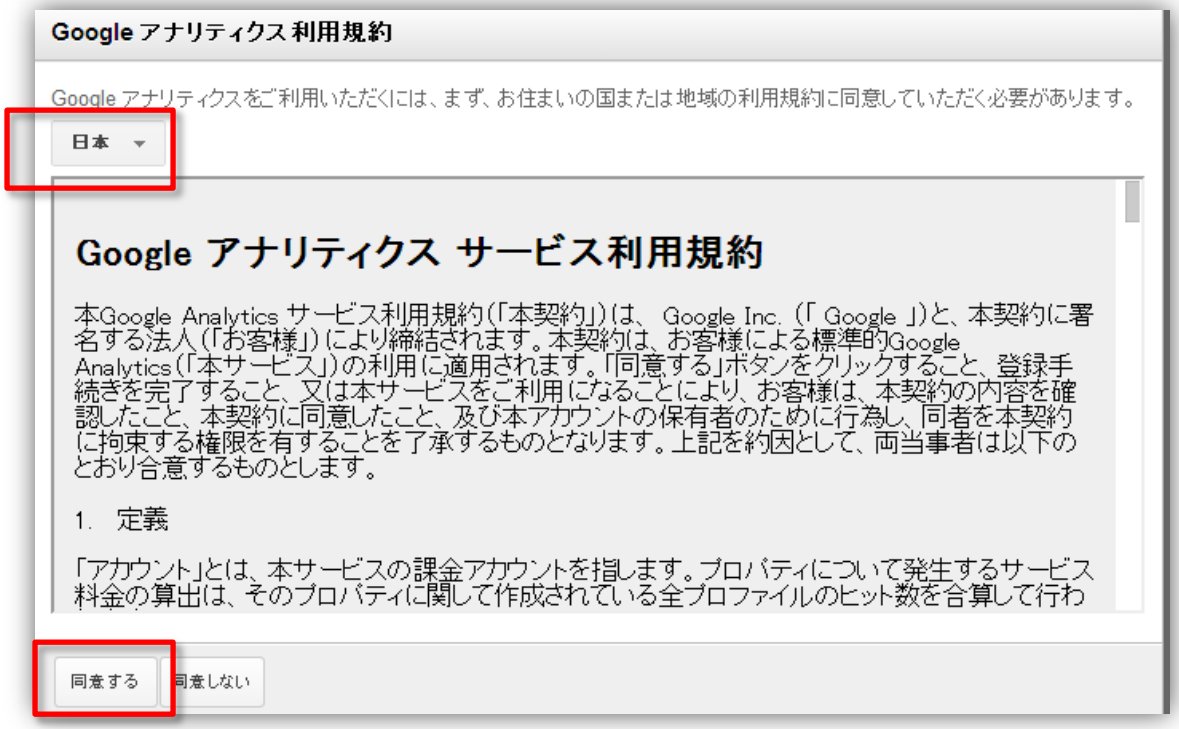
以下のチェック項目はわかりにくいですが、
GoogleAnalytics のデータを Google サービスのみ限定にする場合は、「他の Google サービスのみ」にチェックを入れます。

匿名データとして共有しても良い場合は、「Google と他のサービス（匿名の形式）」にチェックを入れます。

マーケティングと販売スペシャリストにアドバイスを受けたい場合には
「アカウント スペシャリスト」にチェックを入れます。

スペシャリストにアドバイスを受けるようなことはないと思うので、
一番下は不要かと思います。
一番上のみ、Google アナリティクスのデータを、AdWords や AdSense など、Google が提供する他のサービスと共有できるので、この一番上は必須でチェックを入れておきましょう。　チェックを入れたらトラッキング ID を取得をクリックします。

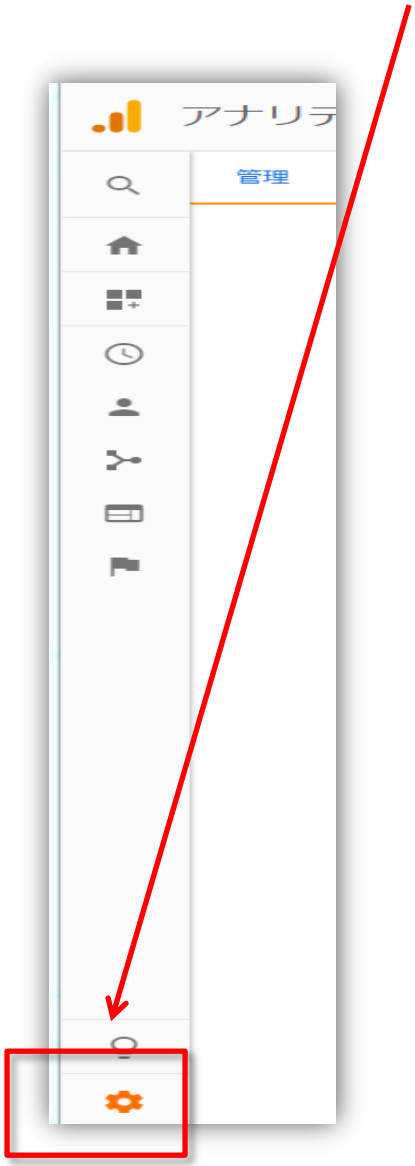
表示を日本に設定し、規約に目を通し同意するボタンをクリック



これで登録は完了です。

ここの「管理」をクリックします。

見当たらない場合は、左下の歯車マークをクリックします。



そうしましたら、このような画面になります。
（開設時期によって、多少、マニュアルと実際の画面の見た目が違うことがあります。）

大グループ（アカウント）・・・ジャンルなどの大枠

中グループ（プロパティ）・・・サイトごとのくくり
このように出来ました。

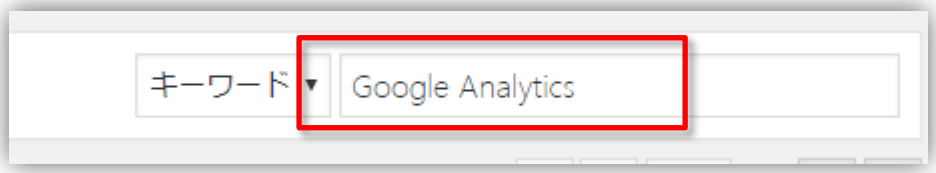
＊このまま Google Analytics の画面は開いておいて、
　次の操作に進めてください。

■ Wordpress に GoogleAnalytics を設置する

自分のワードプレスアカウントにログインします。

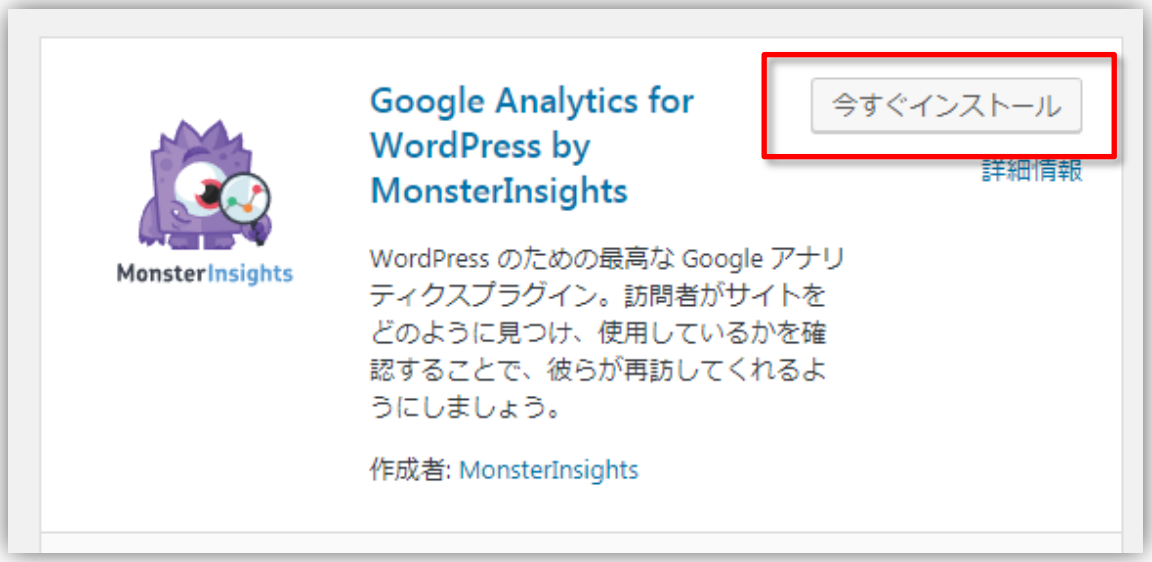
サイドバーのプラグイン→新規追加をクリック

右側の検索窓に、Google Analytics の文字列を入力して検索します。

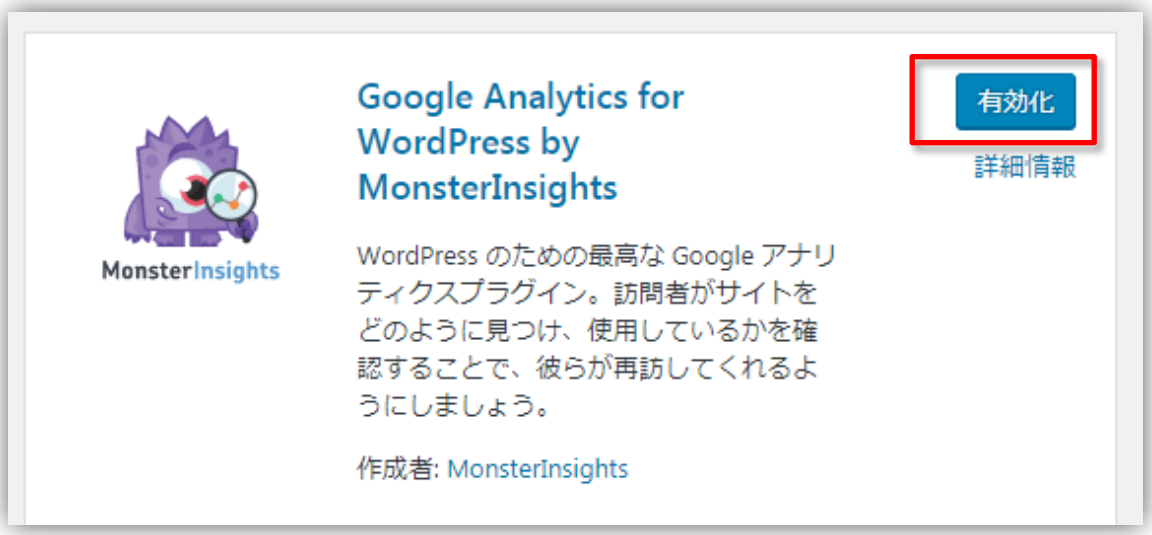


Google Analytics for WordPress by MonsterInsights

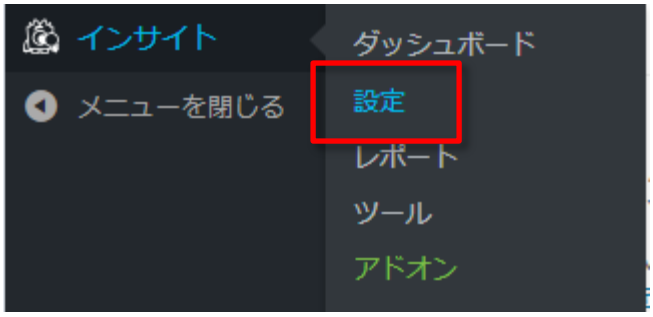
というプラグインを見つけたら「今すぐインストール」をクリックしてください。



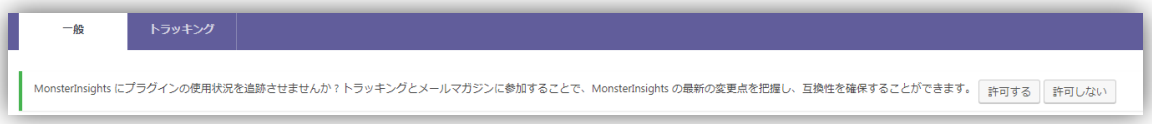
「有効化」をクリックします。



左サイドバーの「インサイト」　→　「設定」をクリックします。



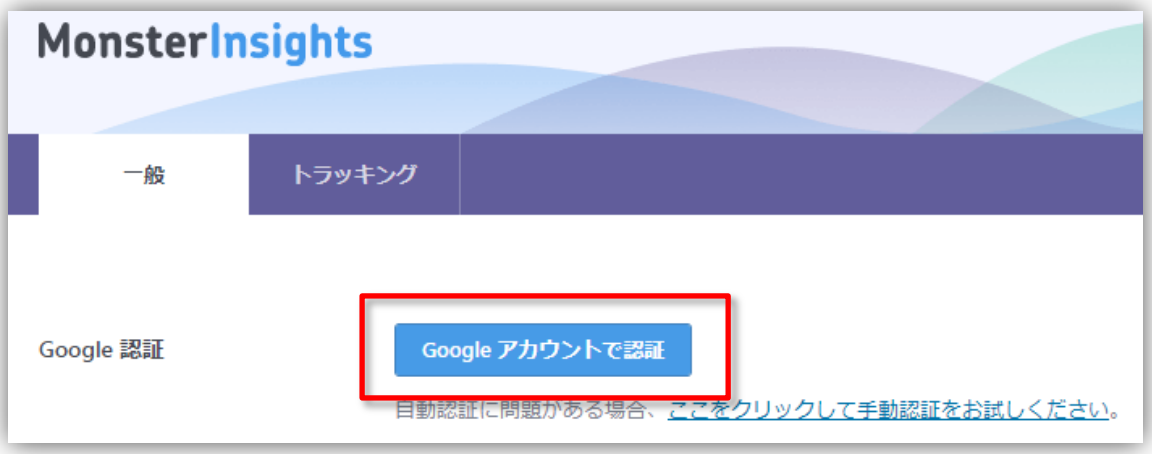
設定画面を開くと、画面上の方に、以下のようなメッセージが出る場合があります。



＞MonsterInsights にプラグインの使用状況を追跡させませんか ？ トラッキングとメールマガジンに参加することで、MonsterInsights の最新の変更点を把握し、互換性を確保することができます。

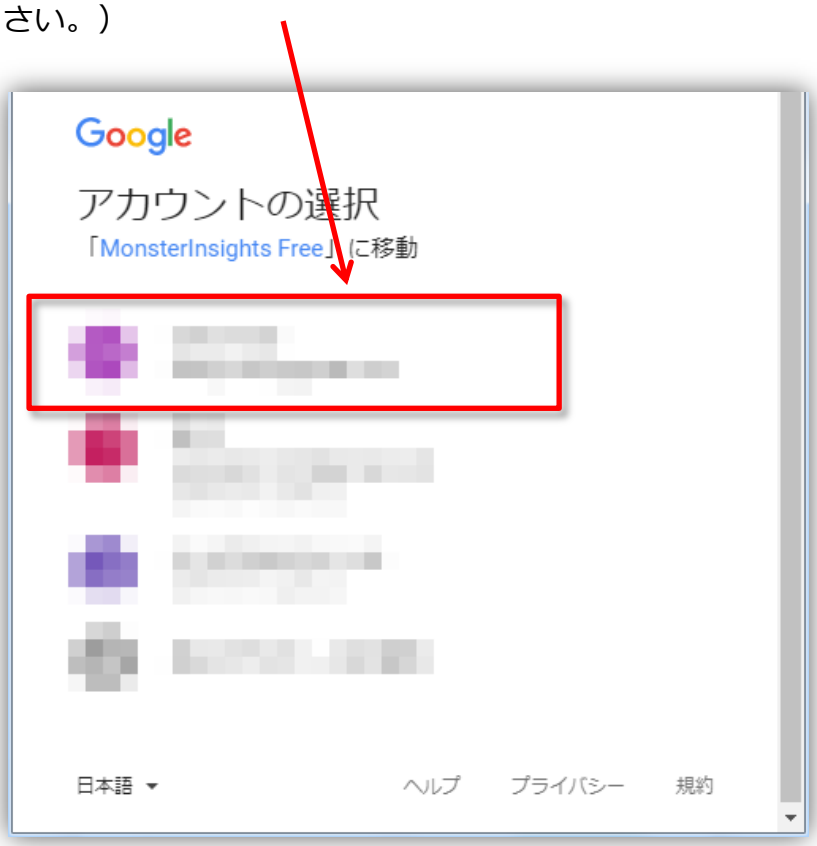
と書いてあります。許可するしない、どちらを選んでもたいした影響はないのでお好きな方をお選びください。（私は適当に、許可するを選んでいますがその根拠は特にありません）

「Google アカウントで認証」をクリックします。

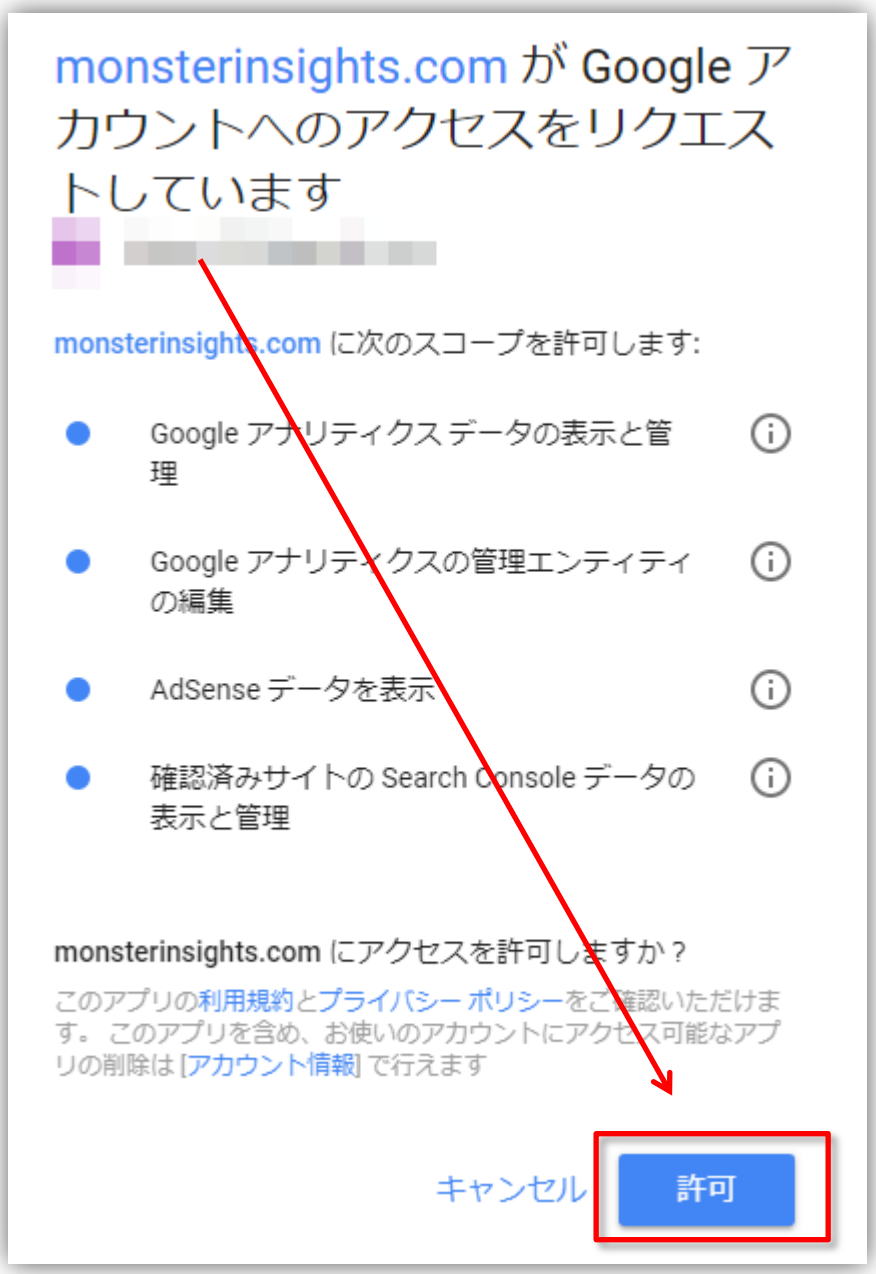


今回 Google Analytics を設定した際に使った Google アカウントを選択してください。

（例では一番上を囲ってみましたが、実際には人によって違うと思いますのでご注意ください。）

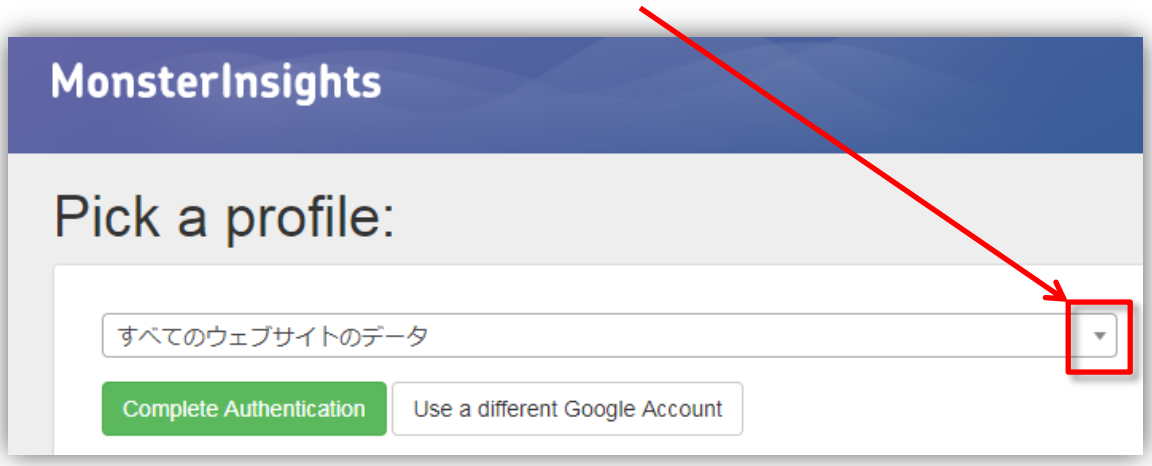


「許可」をクリックします。


monsterinsights.com が Google アカウントへのアクセスをリクエストしています
monsterinsights.com に次のスコープを許可します:
Google アナリティクス データの表示と管理
Google アナリティクスの管理エンティティの編集
AdSense データを表示
確認済みサイトの Search Console データの表示と管理
monsterinsights.com にアクセスを許可しますか？
このアプリの利用規約とプライバシー ポリシーをご確認いただけます。 このアプリを含め、お使いのアカウントにアクセス可能なアプリの削除は [アカウント情報] で行えます
キャンセル
許可

今回、アクセス解析を設置するサイトを選びます。

こちらの▼をクリックして、サイトを選ぶ作業に移ります。



サイト URL で見ていくと判断できます。

まず、該当のサイトの UA-××××××××-▲

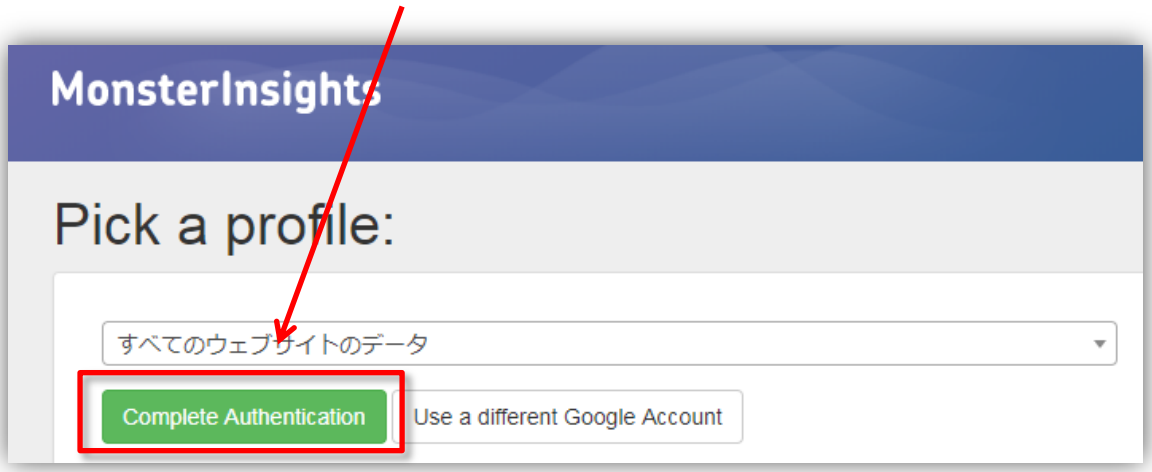
と書いてある数字をどこかにメモしておいて覚えておいてください。

（次の確認時に使うだけですので一時的なメモで良いです）

該当のサイト URL が書かれているすぐ下の「すべてのウェブサイトのデータ・・・」となっているものをクリックしてください。

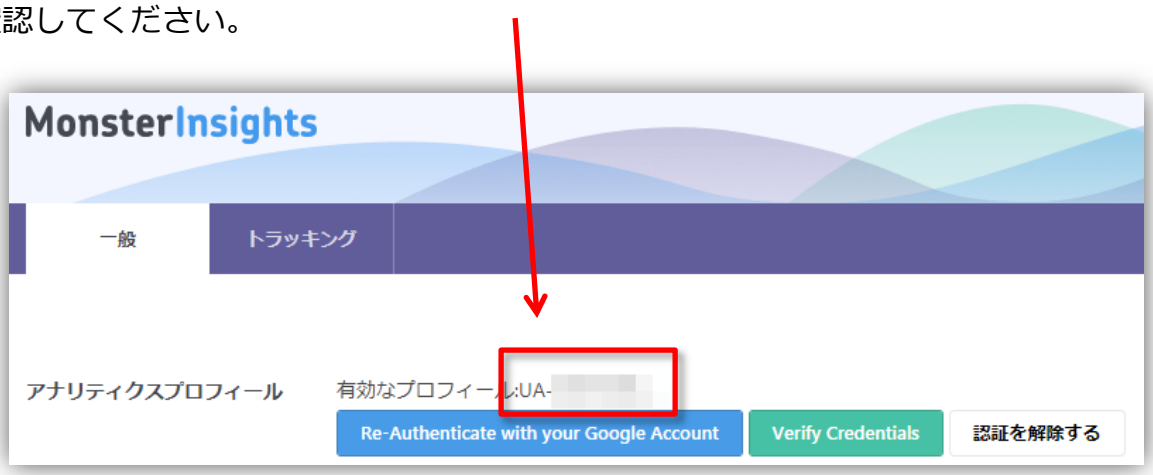
（複数サイトを設定している方は、違うサイトのものを選択しないようにご注意ください）

選択した後、こちらをクリックしてください。



そうしましたら、設定が完了です。

先程メモしておいた、UA-×××××××××-▲と、こちらが、一致しているか確認してください。



上記のようにチェックを入れ、最後に「変更を保存」をクリックして完了です。

＊自動更新のところは、好みで決めてください。（私の場合は、プラグインアップデートは手動でいつも行っておりますので一番下を選んでおりますが、「推奨」と書いてある一番上でも良いと思います。）

このマニュアルでは、GoogleAnalytics を WordPress に設置する方法としてこちらの Monster Insights というプラグインを使った方法で提示させていただきました。
このプラグインは WordPress の管理画面内からも GoogleAnalytics のある程度の簡易的な機能はチェックできますが、
マニュアルでは Google Analytics の管理画面に直接アクセスして見る方法をお伝えいたしますので、もしこのプラグイン（Monster Insights）を使ってデータを見たいという場合には、Google 検索で使用方法などを調べて各自で行ってください。

今回の設定後、
GoogleAnalytics にデータが反映されるまでは１日かかることもありますので、すぐには反映されません。時間を置いて確認するようにしましょう。

■ Google Analytics とサーチコンソールの連携

準備編＞WordPress カスタマイズ設定のところでロボット用サイトマップの送信　→サーチコンソールでサイト認証
を行っていただきましたが、
今度は、その「サーチコンソール」と「Google Analytics」を連携させる作業をします。

これをすることで、Google Analytics の管理画面からサーチコンソールのデータを見ることができるようになります。
ただ、ここの連携がうまくいかなかったとしても、サーチコンソールの URL から直接ログインすれば、サーチコンソールのデータ自体は見れます。

では、何のために連携するのか？というと、Google Analytics にはそちらにしかないデータ閲覧機能があり（例えば、ページごとの平均滞在時間、直帰率など）
連携することで、これまで別々に確認していた、
サーチコンソールのデータと Analytics のデータが一度に見れるようになり
一気に幅広く検証できるというメリットが挙げられます。

ちょっと余計なお話をしてしまいましたが・・・＾＾；
以降で連携操作を行っていきましょう！

Google analytics の画面に行きます。

前回の操作後、そのまま画面が残っていればそのまま続けられます。

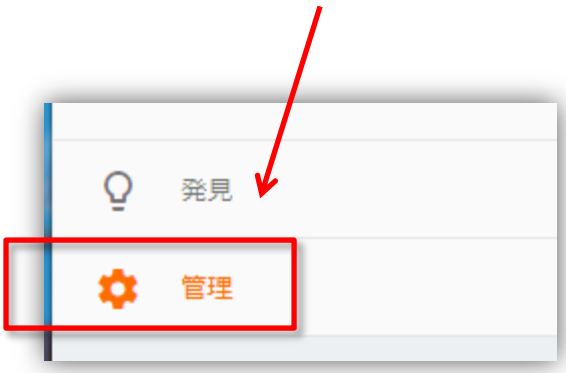
もし残っていない場合には、ログインしてください。

▼グーグルアナリティクス

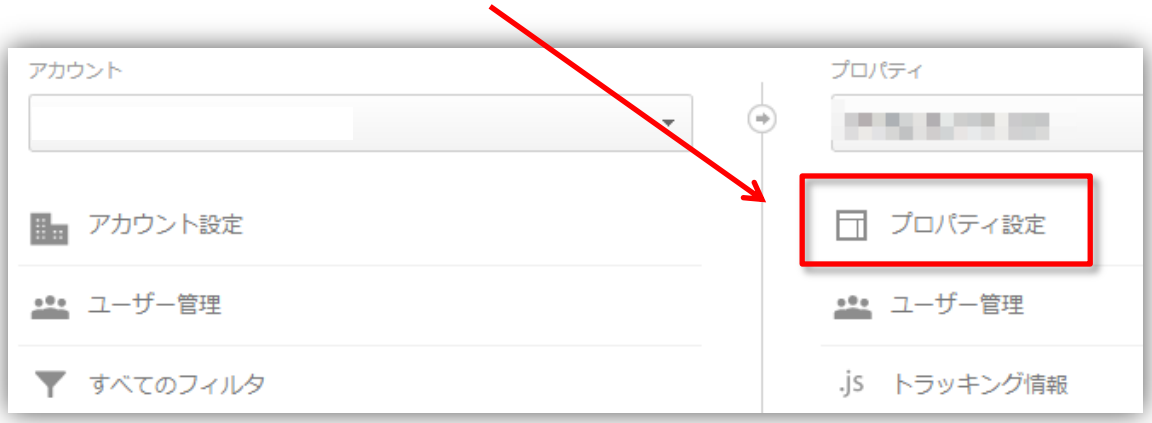
https://www.google.com/analytics/web/?hl=ja

ログインして、該当のサイトを選んだら、

左サイドバーの下から管理を選択します。



プロパティ設定をクリックします。



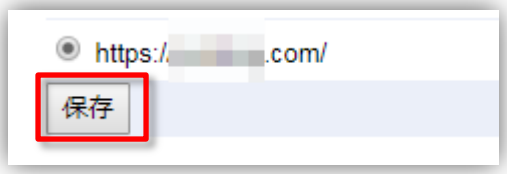
下の方の画面に行き、「Search Console を調整」をクリックします。

こちらのサイト URL が、 http のままなので、編集をします。

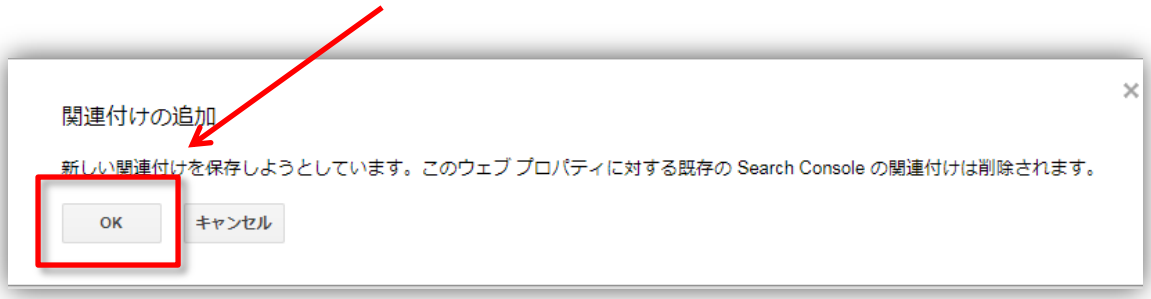
「編集」をクリックします。 ここに何も出ず「なし」と出る場合もあります。

その場合でもそのまま「編集」をクリックしてください。

該当のサイトを選んで「保存」をクリックします。



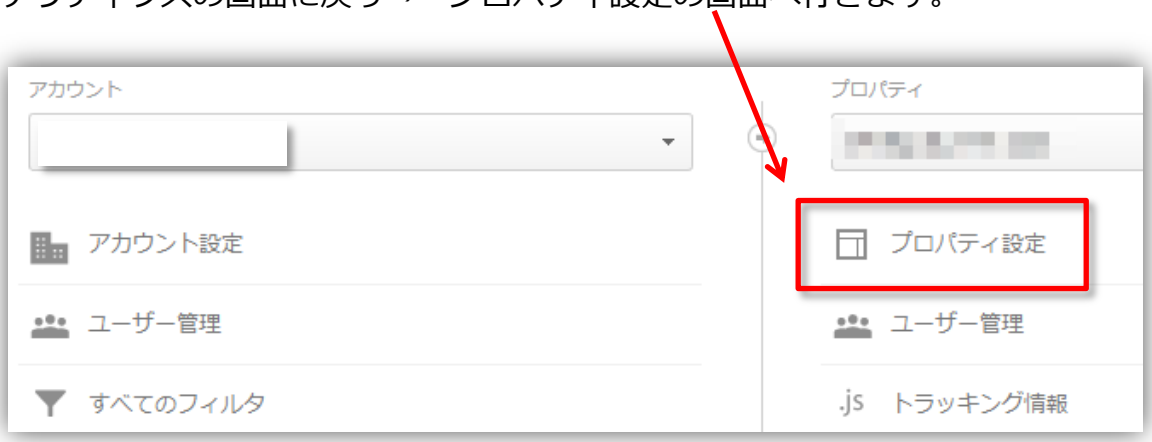
以下のような表示が出たら「OK」をクリックします。



以上で関連付けは完了しておりますが、

関連付けを念のため確認します。

アナリティクスの画面に戻り→　プロパティ設定の画面へ行きます。



Search Console の調整　をクリックします。

こちらのサイト URL が https 形式になっているのを確認します。

確認できたら「編集」をクリックします。

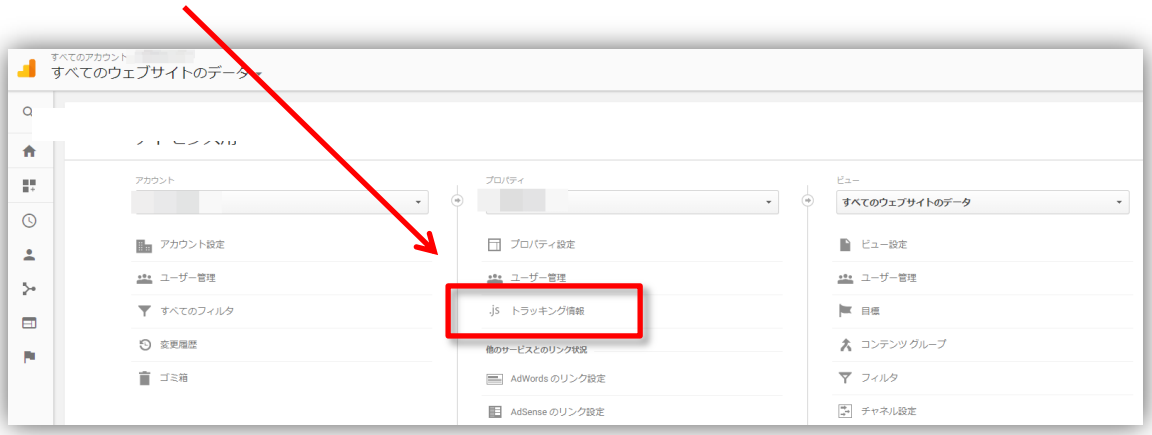
こちらの「リンクされているサイト」の箇所で　今回使うサイトの URL が出ていれば、関連付けは成功しています。

■　データ保持期限の設定

Google Analytics で取得したデータをいつまで保持しておくか？
という設定をしていきます。

左側の下の方にある歯車マーク（管理）をクリックしてください。

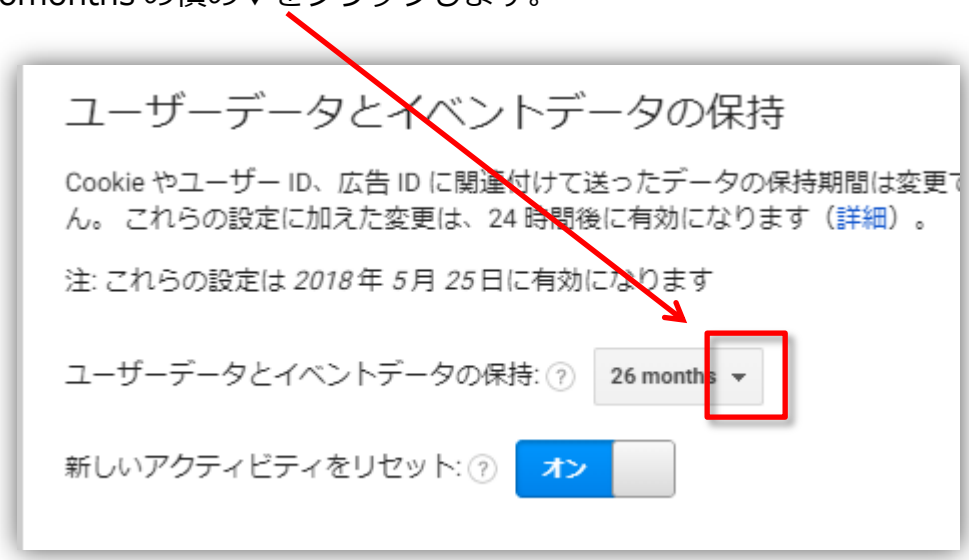
プロパティ設定の列にある「トラッキング情報」をクリックします。



「データ保持」をクリックします。

最初は 26months（26 ヶ月）となっていますのでこれを変更していきます。

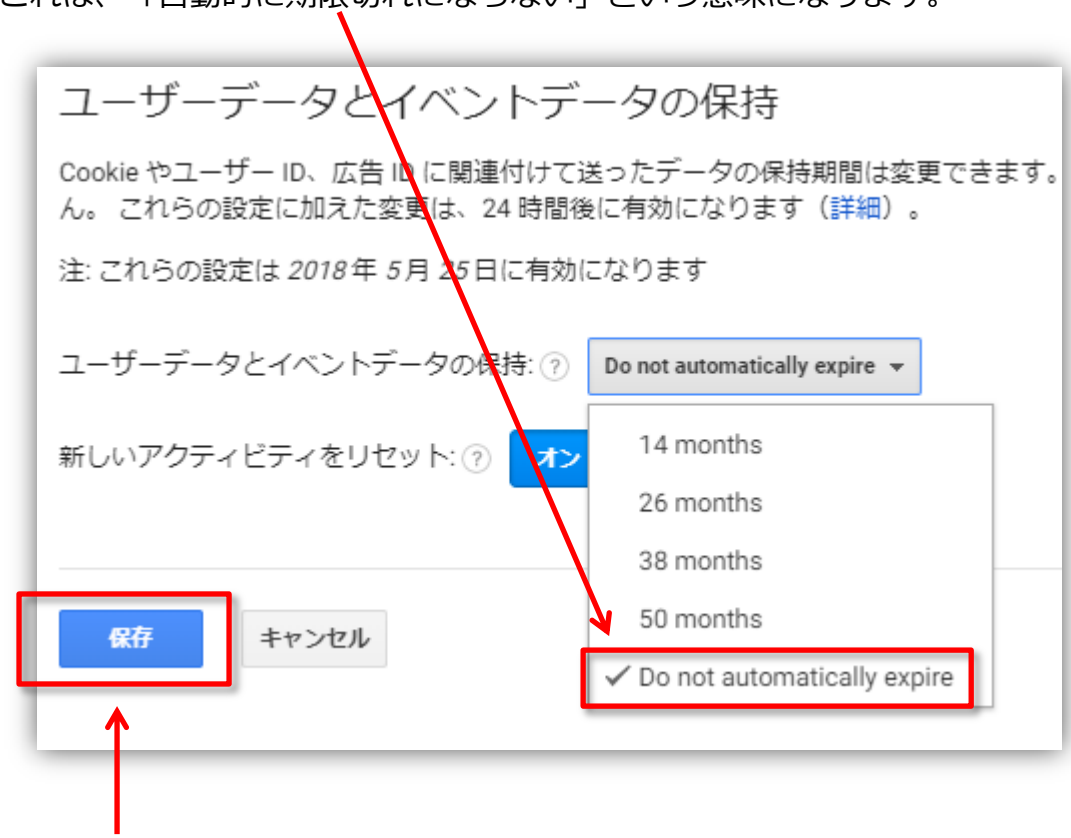
26months の横の▼をクリックします。



一番下の、

「Do not automatically expire」を選択してください。

これは、「自動的に期限切れにならない」という意味になります。



選択したら最後に「保存」をクリックします。

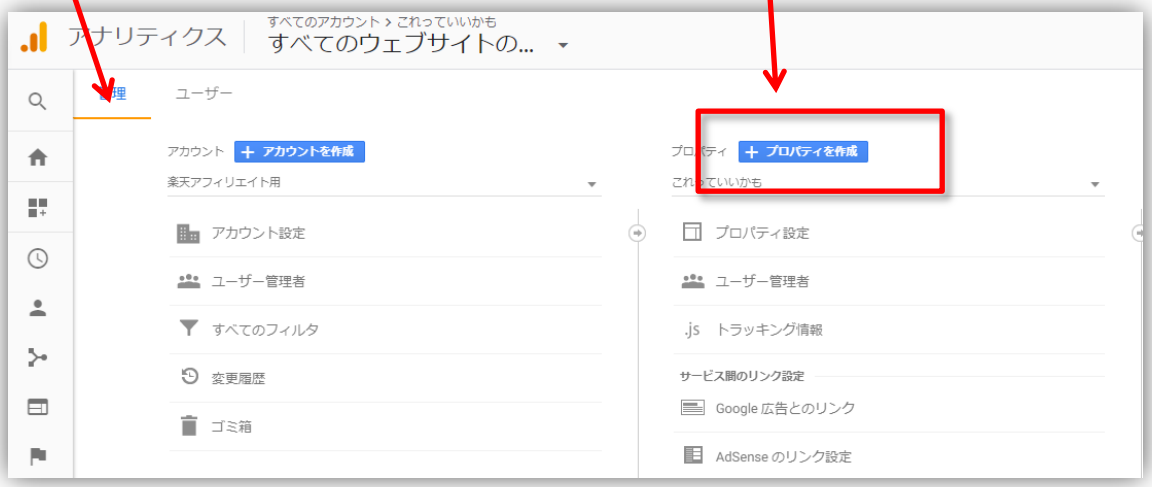
■ 番外編：２サイト目以降を新しく作った場合

人によっては、長年サイトを運営していると、また新しいサイトも作って２サイト、３サイト・・・と運営するサイトが増えることがあります。

この場合、２サイト目、３サイト目以降も同じように GoogleAnalytics に登録していきましょう。

その場合の登録方法をお伝えします。
左下の歯車マークをクリックした後、
管理をクリックして、この画面にします。

プロパティを作成をクリック



あとは最初に登録した時と同じ方法で登録します。

こちらも https 化した後でしたら、　ここの登録 URL も https にするのを忘れずに！

今回大グループを楽天アフィリエイト用とし、その中に各サイトを登録しておりますが、
もし、楽天アフィリエイト用以外のサイトを作った場合は

この楽天アフィリエイト用グループではなく、
別途　ASP アフィリエイト用などのアカウントを作成して、そちらにサイトを入れることもできます。
そこまでサイト数が多くなければ、すべて 1 つのアカウントにまとめて入れても良いでしょう。

この場合は、こちらの左側のところからアカウント追加をしてください。

こちらの設定を終えた後、

サーチコンソールとの連携も忘れずに行っておきましょう！

GoogleAnalytics 導入の解説は以上となります。

引き続き進めていきましょう！！